

令和3年5月24日

## 令和2年度の事業報告

社会福祉法人 友あんど愛

### 社会福祉事業

- 令和2年4月1日 社会福祉法人 友あんど愛 令和2年度事業開始  
【新型コロナウイルス感染拡大防止の行動計画の継続】
- 令和2年5月 社会福祉法人 友あんど愛 チェルシー非常用自家発電設備  
設置（全額補助金）
- 令和2年6月6日 社会福祉法人 友あんど愛 令和1年度監事監査
- 令和2年6月12日 社会福祉法人 友あんど愛 理事会（決算承認）
- 令和2年6月27日 社会福祉法人 友あんど愛 評議員会（決算承認）
- 令和2年6月29日 社会福祉法人 友あんど愛 資産登記
- 令和2年7月 鹿沼市への社会福祉法人現況報告  
福祉充実化計画報告 同HP公表
- 令和2年8月 地域密着型特別養護老人ホーム チェルシー  
【新型コロナウイルス第2波に向けた施設の予防  
の行動計画の見直し】
- 令和3年2月8日 栃木県による書面監査
- 令和3年3月23日 社会福祉法人 友あんど愛 理事会  
（令和2年度補正予算 令和3年度予算・事業計画案の承認）
- 令和3年3月31日 社会福祉法人 友あんど愛 評議員会  
（令和2年度補正予算 令和3年度予算・事業計画案の承認）

#### 【事業展開方針】

入所者受け入れの3期目にあたり、本来ならば人材の安定確保と継続教育によりすべての職種において知識・技術の高度化を図ることが可能な時期に入る予定であったが、介護従事者をはじめ、すべての職種において人材確保の困難が進みつつあり、一法人の努力で解決出来る範囲を遙かに超えてしまっており、その上、早春より新型コロナウイルスの感染の拡大により、介護業界に従事すること自体が大きなリスクに直面させてしまっている状況を生んで

いる。これについても既にチェルシー新型コロナウイルス行動計画の継続を実施しているが、一法人の努力では如何ともしがたいことは言うまでもない。

そのような状況の中で、職員一人一人に介護業界に魅力を感じ、当法人にやりがいを見だし、さらにチェルシーになればと言うモチベーションを持たすという離れ技をやったのけなければならないのが今の社会福祉法人に等しく課せられた課題である。

一刻も早い新型コロナウイルス禍が去っていくことを願う一方、第2波の懸念も大きく、まずはすべての職員に新型コロナウイルス予防職員規範の徹底と感染予防の知識と手技の習得を何よりも優先した指導、教育、感染症予防委員会等を継続的に実施することを今年度の運営の中心的命題にせざるを得ない。これにより一人の感染者も入所者からも職員からも出さないことを目標としたがR2年度においてはこれを達成した。

公益事業

なし

収益事業

なし